

令和5年度 十神小学校 学校評価に関わるアンケート集計結果

令和6年2月16日  
安来市立十神小学校

本年度、本校では、「学びあい 磨きあい 鍛えあいながらたくましく実践する子どもの育成」を教育目標に掲げ、「自ら学ぶ子(知)」「思いやりのある子(徳)」「元気な子(体)」を目指す子どもの姿として設定し取り組んできました。その達成状況を確認するとともに次年度に向けての改善策を検討するために、2学期末、児童と保護者の皆様にアンケート調査を行いました。そこで、「3つの目指す子どもの姿」「家庭・地域との連携」について、結果から読み取れたことと、目指す対策の方向をまとめました。

回答は、「よくあてはまる」「あてはまる」「あまりあてはまらない」「あてはまらない」「わからない」の5つからの選択とし、「よくあてはまる」:4点、「あてはまる」:3点、「あまりあてはまらない」:2点、「あてはまらない」:1点として、総得点÷人数で点数を出しています。

I 「自ら学ぶ子(知)」について ※ポイントが上がったものは**太字**で、下がったものは*斜体文字*で示しています。

保護者アンケート	R5年度	R4年度	児童アンケート	R5年度	R4年度
お子さんは、目標やめあてをもって進んで学習に取り組んでいる。	<b>3.0</b>	2.9	めあてや目ひょうをもって、進んで学習に取り組んでいる。	<b>3.3</b>	3.2
お子さんは、授業が「おもしろい」「楽しい」と感じている。	3.2	3.2	じゅぎょうは「おもしろい」「楽しい」。	3.3	3.3
お子さんは、授業がわかりやすいと感じている。	3.2	3.2	先生は、わかりやすく教えてくれる。	3.7	3.7
お子さんは、読み・書き・計算などの基礎基本的な内容を身に付けている。	3.2	3.2	正しく漢字を書いたり、計算をしたりすることができる。	3.2	3.2
お子さんは、相手(家族や友達など)に自分の考えや思いをしっかりと話している。	3.2	3.1	じゅぎょう中、友だちや先生にわかりやすく話そうとしている。	3.4	3.3
お子さんは、相手(家族や友達など)の話もしっかり聞いている。	3.2	3.0	じゅぎょう中、友だちや先生の話もしっかり聞いている。	3.6	3.5
お子さんは、家庭学習(宿題や自主学習)の習慣が身に付いている。	3.1	3.0	宿だいや自学をめやすの時間やっている。	3.1	3.1
お子さんは、読書の習慣が身に付いている。	<i>2.5</i>	2.6	進んで本を読んでいる。	<i>2.9</i>	3.1
学校は、お子さん一人一人に目を向けた学習指導をしている。	<i>3.2</i>	3.3			
学校では、学習の基礎基本が身に付くよう授業を行っている。	3.4	3.4			

1. 目標やめあてを持って学習に取り組むことについて

保護者、児童ともに結果が上がっています。授業の始めに教員が「めあて」を提示し、終わりには学びの振り返りを行うことが定着しつつあり、児童も目標やめあてをもって取り組んでいるという自覚が向上しつつあることがわかります。「何のために学ぶのか」「学んだことをどのように生かすのか」といった目的意識をもち、児童がさらに意欲的に学びに向かえるよう努めます。

2. 自分の考えや思いを話すこと、聞くことについて

保護者、児童ともに結果が上がっています。「自分の考えをもって学習に臨むこと」「自分の考えを表現すること」「教科の言葉を使って説明すること」「友だちの発表を自分の考えをもちながら聞くこと」などについて力を入れて取り組んできた結果だと考えています。ICT活用が進み、ノートに書くことなどに加えクロムブックを用いて考えをもつ場面も増えてきています。これからも思考力に裏付けられた表現力を高めるよう取り組んでまいります。

3. 一人一人に目を向けた学習指導について

保護者は、0.1下がっていますが、児童の「先生はわかりやすく教えてくれる」の回答は、3.7と高い数値となっています。ビッグパッド、デジタル教科書の活用、一人一台端末による取組や一人一人の実態に即した学習指導の工夫を行ってきました。今後、ICT活用が新しい教科書に組み込まれ、ますます個別最適、協働的な学びに向けての取組が進んでいきます。子ども達一人一人に目を向け、実態に応じて学習形態や指導方法を工夫するとともに、個別への配慮を大切に学習指導に努めます。

また、来年度より朝学習の時間をモジュール学習として週当たり1時間の授業時数としてカウントする計画を立てています。これにより各学年、主に月曜日に今年度より1時間早く下校することになります。朝自習の内容としては漢字学習等を行うこととしており、今まで以上に確実な学習内容の定着をめざしています。また、月1回行う書き取り会、計算会では、事前指導、家庭学習、事後指導を大切にしています。今後も子どもの主体性を引き出し、基礎基本の定着に努めます。

4. 読書習慣について

「読書の習慣」については、保護者、児童ともに下がっています。今年度も朝読書、ボランティアによる読み聞かせ、おすすめの本、図書館祭りなど、読書活動の充実に向けての取組を行ってきました。また、本に親しみ、調べ、まとめる、発信する等の学校図書館を活用した取組みも行ってきました。今後も学校、家庭ともに読書習慣が高まるよう活動を工夫して取り組んでまいります。

II 「思いやりのある子(徳)」について ※ポイントが上がったものは**太字**で、下がったものは*斜体文字*で示しています。

保護者アンケート	R5年度	R4年度	児童アンケート	R5年度	R4年度
お子さんは、学校・学級で楽しく安心してすごしている。	<b>3.6</b>	3.5	学校や学級で、楽しく安心してすごしている。	3.6	3.6
お子さんは、何でも話せる仲よしの友達がいる。	<i>3.3</i>	3.4	何でも話せる仲よしの友だちがいる。	3.6	3.6
お子さんは、誰にでも自分からあいさつしている。	<i>2.8</i>	2.9	あいさつするときは相手の方を向いて、しっかり声を出して言っている。または、きちんとおじぎをしている。	<i>3.2</i>	3.4
お子さんは、ルールや決まりを守る力が育っている。	3.2	3.2	毎朝、あいさつ当番の先生や生活委員の人にあいさつしている。	3.5	
お子さんは、相手や場に応じて好ましい言葉づかいをしている。	3.0	3.0	学校の決まりや生活目ひょうを守っている。	3.5	3.5
お子さんは、悩みや不安があるときに、家庭で話をしている。	2.9	2.8	友達と話すときは言葉づかいに気をつけている。	3.5	3.5
学校は、善悪の判断やルール、マナー等を指導している。	3.5	3.4	先生方は、自分の気持ちをよくわかってきている。	3.5	3.4
学校は、お子さんのよいところやがんばりを認め、励ましている。	3.6	3.5			
学校は、お子さんの悩みや不安を受けとめ、適切に対応している。	3.4	3.3			

### 1. 子ども同士のかかわりについて

保護者回答は、「楽しく安心してすごす」が上がり、「仲よしの友だちがいる」が下がっています。児童の回答はいずれも3.6と高い数値となっています。子ども同士の良好な関係づくり、集団づくりを進め、さらに安心して学校生活を送れるよう取り組み、子ども達の「学校・学級での生活満足度」が高まるようにします。また、個別への配慮が必要な児童に関しては、教職員がチームで組織的に対応するなど、児童を支える体制の充実に努めます。

### 2. あいさつについて

あいさつについては、保護者、児童とも下がっています。ただ、あいさつ当番の先生や生活委員へのあいさつは上がっています。きまった場面でのあいさつのみでなく、児童の生活場面で必要に応じて判断してあいさつできる力を高める必要性を感じています。今後も、毎朝の交通安全指導に併せたあいさつ運動や、毎月の地域の方によるあいさつ運動、児童会活動によるあいさつ運動等、機会をとらえてあいさつを良くする取り組みを進めるとともに、児童自身の判断力や表現力を高める取組を工夫してまいります。家庭内、地域においても、子ども保護者自らがからあいさつする環境を高めていただければと思います。

### 3. ルール・マナーの指導、子ども達と教職員のつながりについて

善悪のルール、マナーの指導、子ども達と教職員のつながりについては、概ね上がっています。教職員が子ども達を支えるためには、まず、一人一人を理解することが必要です。日々、子ども達と遊んだり会話をしたりする中で一人一人を理解し、子ども達と教職員との関わりを強くします。また、教育相談週間、アンケートQU、学校生活に関わるアンケート等の資料も活用しながら、子どもの変化に気付き、迅速に対応します。さらに、ご家庭との連絡、相談等の情報連携に努めます。引き続き、保護者の皆様のご協力をお願いします。

## Ⅲ 「元気な子(体)」について ※ポイントが上がったものは**太字**で、下がったものは*斜体文字*で示しています。

保護者アンケート	R5年度	R4年度	児童アンケート	R5年度	R4年度
お子さんは、毎日元気に登校している。	<b>3.6</b>	3.7	毎日元気に登校している。	3.6	3.6
お子さんは、「早寝」「早起き」の生活リズムが整っている。	3.0	3.0	毎日「早ね」「早起き」をしている。	<b>3.1</b>	3.0
お子さんは、毎日朝ごはんを食べてから登校している。	<b>3.8</b>	3.9	毎日、朝ごはんを食べてから登校している。	<b>3.9</b>	3.8
お子さんは、テレビやゲームなどのメディアの使い方について、家での約束を守っている。	<b>2.9</b>	2.8	テレビやゲームについて、家でのやくそくを守っている。	<b>3.4</b>	3.3
お子さんは、下校や休日、交通ルールや帰宅時刻を守りながら安全に生活している。	3.6	3.6	交通ルールや家に帰る時こくを守って、安全に生活している。	3.7	3.7
お子さんは、元気よく外で遊んだり、体力づくりをがんばったりしている。	<b>3.1</b>	3.0	元気よく外やこどうで遊んだり、体力づくりをがんばったりしている。	<b>3.3</b>	3.4
学校では、病気やけがの予防など健康・安全教育を行っている。	3.5	3.5			
学校は、お子さん達の安全のための環境を十分整えている。	<b>3.5</b>	3.4			

### 1. 子ども達の基本的な生活習慣について

昨年度と概ね同じような傾向にあります。特に朝ご飯については、家庭のご協力により、朝食をとる習慣がほぼ定着していることがうかがえます。さらに、「早寝」「早起き」がそれに近づけるようにして、生活リズムをさらに整えていく必要があります。

メディア利用に関する「家での約束を守っている」については、保護者、児童ともに上がっています。メディアに関わる学習は、全学年が、学級活動の時間や発育測定時間の保健指導等で行ったりしています。また、生活チャレンジシートの取組を通して、基本的な生活習慣とメディアに触れる時間の見直しについて取り組んできました。学校より機会をとらえて情報発信してきたことが、少しでも家庭での過ごし方に良い影響をもたらしていれば幸いです。クロムブック持ち帰りがんばりカード等も計画しており、ルールを守ることに、学校、児童の両面から働きかけることを考えています。引き続きご家庭でも約束づくりとその確認の継続等のご協力をお願いします。

### 2. 子ども達への保健安全指導について

「元気よく外で遊んだり、体力作りをがんばったりしている」「交通ルールや帰宅時刻を守って安全に生活している」といった健康・安全教育の項目については、生徒指導部が「生活だより」を発行し、子ども達の生活の様子や学校での取組、保護者の皆様へのお願い等をお伝えしています。今後も生活目標の取組や安全指導等について保護者の皆様に理解していただけるよう努めるとともに連携を図ります。

## Ⅳ 家庭・地域との連携について ※ポイントが上がったものは**太字**で、下がったものは*斜体文字*で示しています。

保護者アンケート	R5年度	R4年度
学校は、保護者に教育目標や取組の重点を分かりやすく伝えている。	<b>3.2</b>	3.2
学校は、保護者と密接に連携を図りながら、お子さんの状況について対応している。	<b>3.3</b>	3.3
学校は、お子さん達の様子をホームページや学校便り、懇談会などでよく知らせている。	<b>3.5</b>	3.5
学校は、スクールメールの活用により迅速に情報発信をしている。	<b>3.6</b>	3.7
学校は、地域の人材、文化や自然等を生かしながら教育活動に取り組んでいる。	<b>3.7</b>	3.4

学校からの情報発信については、文書でのお知らせを概ね校支援メール配信に切り替えました。現在の取組状況を振り返り、安全にかかわる緊急事態が発生した場合や登下校に関する事項、学校からの連絡事項について、迅速に情報を発信するよう努め、保護者の皆様と連携して子ども達の安心・安全を守っていきたく考えています。

学級、学年からの情報発信は、クラスルームを用いることも多くなり、児童の学校での学びや活動の様子をよりわかりやすく発信することができるようになりました。引き続き保護者の皆様の声を聞きながら、情報発信の仕方等を見直していきたいと考えています。

地域の人材・文化・自然の活用に関しては、昨年度と比較すると大変高い評価をいただいています。コロナ禍から平常の教育活動が戻り、子ども達の豊かな活動が開けるようになったことを大変喜んでます。引き続きご期待にそえるよう活動を充実してまいります。

この学校評価に関わるアンケートが、子ども達の健やかな成長に、そして、保護者の皆様、地域の皆様からの信頼を得られる開かれた学校づくりにつながるよう、職員一同全力を尽くします。アンケートにご協力いただきありがとうございました。

(文責) 校長：江戸 宣文 主幹教諭：桑原富美子